

～今 障がい者雇用を考えている皆様のための7千情報誌～

イマ・カラー

【第16号】
平成29年6月30日発行

障がい者を雇用する企業訪問⑮

和食レストランとんでん江別店
に行ってきました

【会社概要】

- 社名 和食レストランとんでん江別店
- 所在地 江別市野幌町3-4-7
- 従業員数 約40名（平成29年5月12日現在）
- 営業種目 飲食業



働きやすい環境作り

和食レストランとんでん江別店では、約40名の従業員の内、食器洗浄・清掃業務において1名の精神障がいのある方を雇用しています。今回は、店長の小林さんと食器洗浄・清掃業務に従事するKさんにお話を伺いました。

Kさんは、当時就労支援機関を利用しており、同店の体験実習を通して昨年9月に採用されました。採用に当たっては、支援機関スタッフからKさんに関する情報シート等をもらい、正午に服薬を必要とするKさんには、休憩時間を確保する等労働条件を確認しました。主に開店前の清掃業務や食器洗浄業務を行い、現在では調理補助業務にも挑戦してもらっているそうです。

Kさんは、「食器洗浄業務は、洗浄場の食器が片付くとスッキリします。忙しい時間帯には、従業員の方々も協力してくれるので、みなさんの優しさを感じることができています。」と話してくれました。

小林さんは、Kさんの雇用では支援機関との関わりも重要だと考えています。「雇用前からの関わり、定着支援のおかげで色々と相談もできる。情報交換を密に行うことでご本人への理解も深まり、働きやすい環境を考えていける。」と話してくれました。

また、「Kさんとは、2か月に1度面談の機会を設けており、ご本人の状態や希望について確認を行

いながら業務内容や勤務時間の調整を図ることで、安心して取り組んでいただけるようにしています。障がいといってもそれぞれ特性や状態も違うため、もっと歩みよれるようにしていきたい。自分や家族が障がいを持った場合、働く希望を叶えることができる環境が望ましいと考え、従業員には“できていることに感謝しましょう”と伝え、理解を広めています。障がいを問わずコミュニケーションを図れる方、飲食業であるため食事が好きな方がいれば、これからも雇用を検討していきたいです。」と話してくれました。

和食レストランとんでん江別店では、従業員が働きやすい環境作りを心がけており、店長の小林さんの思いが周囲の働く従業員のみなさんにもゆき届いている印象を受けました。

現場が明るくなるよう前向きな気持ちが大事です！



えべつ障がい者しごと相談室すてら

すてらでは、障がいのある方の民間企業への就職や就職後の定着を支援しています。市内にお住いの障がいのある方、そのご家族及び関係機関、障がい者雇用を行っている又は検討している企業からの相談を受け付け、就労実現と定着支援をサポートしています。まずは下記までご連絡願います。

詳細 すてら ☎011-802-7998

※掲載希望又は内容についてのお問い合わせは、下記までご連絡願います。

●障がい者の就労支援を検討する
江別市自立支援協議会就労支援部会
『イマ・カラー』発行事務局

江別市役所健康福祉部福祉課障がい福祉係
〒067-8674 江別市高砂町6
☎011-381-1031

『イマ・カラー』には、“今から始める”、“今 現在の自分の色”という二つの意味が込められています。